### 日本たばこ産業株式会社 医薬総合研究所 横浜リサーチセンター (金沢区:8回目)

## ☆分別排出の徹底

各フロアに設置した分別ボックスに、品目とイラストを表示して、わかりやすくしています。 また、分別状況をチェックして、分別の徹底にも取り組んでいます。







## ☆従業員への環境教育の実施

従業員を対象とした講習会やe-ラーニングを行い、適切な分別排出について、わかりやすく学べるようにしています。

また、管理職には年2回勉強会を行って、より知見を深めてもらっています。

出題例 設問10 使用済みのテプラテープは、廃プラとして廃棄する。





使用済みのテプラは回収しています。 文房具倉庫に専用回収箱がありますので、 ご協力おねがいします。





## 日本たばこ産業株式会社 医薬総合研究所 横浜リサーチセンター

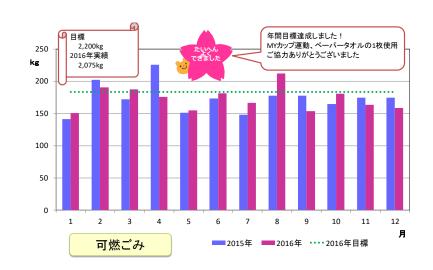
## ☆再資源化の推進

廃棄物の処理委託ルートを検討して、より再資源化率が高い委託業者を選定しています。

## ☆排出抑制の推進

3カ月毎に廃棄物の排出状況を食堂に掲示し、計画に対する実績の進捗を「見える化」しています。

使い捨て製品や容器を削減するため、マイカップ用 給茶器の設置やマイ箸・マイ皿の使用についても積 極的に取り組んでいます。



# ☆社会貢献活動等

週2~3回、建物周辺の清掃活動を行っています。 また、春と秋の年2回、大規模な地域清掃活動を 行っています。





